

薬剤部だより No.132

山口大学病院薬剤部

2001.1.17

筋弛緩薬（毒薬）の使用と管理の徹底について

筋弛緩薬（マスキュラックス注、サクシン注、ミオブロック注）を正しく使用していただくため、以下の点に十分ご注意下さい。

注射薬請求伝票での払出しは行いません。全て注射オーダ又は手書き処方箋にて調剤を行います（手術部、1 - 3病棟、母子医療センターを除く）

使用期限が切れたり破損した場合は、必ず薬品の現物と返品伝票・破損伝票を一緒にして請求して下さい。

なお、病院診療所における毒薬の管理は、他の物と区別して保管し、保管場所には錠をかけることになっています（薬事法第48条）

薬剤禁忌チェックシステム本稼動に伴って

薬剤部だより No.124 でお知らせしましたように、『薬剤禁忌チェックシステム』が2000年5月中旬より本稼動しています。システム導入により、内服薬のみならず注射薬も含めた併用禁忌、禁忌疾患、投与期間の制限のチェックを行っています。最近3ヶ月（2000年10月～2000年12月）の間にチェックにかかったのは、内服・外用薬で280件（平均93.3件/月）、注射薬で508件（平均169.3件/月）でした。処方医への確認に時間を取らせることもありますが、薬剤適正使用のため今後ともご協力をお願いします。

ヘパリン注、カルボカイン注を処方箋で交付します

昨年9月より検討を重ねてきました次の3剤について、2月1日（木）より処方箋での交付を開始します。

ヘパリン注（5000単位/A） カルボカイン注（1%10mL/A、2%10mL/A）

バイアル製剤（ヘパリン注（10000単位/V）他の局所麻酔薬）については、従来通り注射薬請求票にて対応します。ご意見、ご要望がありましたら、薬務室（TEL2667）まで。

抗悪性腫瘍剤、糖尿病用薬等の薬歴をとっています

昨今、全国で外来患者さんにおける医薬品関連医療事故が発生しています。これらの事故発生を予防するため、2000年11月中旬より、外来患者さんにおいて下記の薬剤の薬歴をとっています。初回投与時には、確認の連絡等も行いますが、処方される際にもオーダーミスが無い様、十分気をつけて下さい。

抗悪性腫瘍剤(インターフェロン製剤を含めて32種類)
糖尿病薬(インスリン製剤を含めて32種類)
ジギタリス製剤(4種類) ワーファリン(2種類)

治験の掲示板が出来ました

先月より院内に7ヶ所、治験の掲示板【治験のお知らせ】が新たに設置されました。引き続き、患者さん募集のお知らせや治験セミナーのポスター等、お知らせしていきます。また、2月には治験セミナー(治験依頼者対象)を、3月には治験公開講座(市民対象)も予定しています。掲示板に関するご意見、ご感想等ありましたらDIセンター(TEL2668)まで。

春季学生実習受入れのお知らせ

薬剤部では、薬学部3年次終了者を対象に春季学生実習を行います。

実施期間:平成13年3月12日(月)~平成13年3月26日(月)

申込締切:平成13年2月10日必着

受入人員:12名

申込み方法等詳細は、副薬剤部長 石本(TEL2672)までお問い合わせ下さい。
尚、夏季実習(8月上旬)受入れも予定しておりますので、お含みおき下さい。

大学院生病院研修が始まりました

平成13年1月4日(木)より、徳島文理大学の薬学部大学院生2名(男女1名ずつ)が薬剤部にて1年間の病院研修をスタートさせました。服薬指導等で病棟を訪れる機会もあろうと思いますが、その節はよろしくお願ひします。

薬剤部だよりは薬剤部のホームページでもご覧になれます。

<http://www.sv.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~yakuzai/>

新世紀もよろしくお願ひします。

薬剤部